

月 日	金額又は積額 (円)	種別	寄附をした者			金銭以外の寄附及びその他の収入の見積の根拠	備考
			住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職業		
月 日							
月 日							
月 日							
計	寄附						
	その他の収入						
	計						
前回計	寄附						
	その他の収入						
	計						
総額	寄附						
	その他の収入						
	総計						

参 考	公費負担相当額	
	ビラの作成	円
	ポスターの作成	円

月	日								
月	日								
月	日								
月	日								
計	立候補準備のための支出								
	選挙運動のための支出								
	計								
前回計	立候補準備のための支出								
	選挙運動のための支出								
	計								
総額	立候補準備のための支出								
	選挙運動のための支出								
	総計								

支出のうち公費負担相当額	項目	単価 (円) A	枚数 (枚) B	金額 (円) A×B
	ビラの作成			
	ポスターの作成			
	計			

この報告書は、公職選挙法の規定に従って作製したものであって、真実に相違ありません。

令和 年 月 日

出納責任者 住所

氏名

備 考

- 1 収入の部においては、一件1万円を超えるものについては各件ごとに記載し、一件1万円以下のものについては種別ごとに各収入日における合計額を一欄に記載してください。なお、寄附については、一件1万円以下のものについても必要に応じて各件ごとに記載して差し支えありません。
- 2 収入の部中「種別」欄には、寄附金、その他の収入の区別を明記してください。
- 3 収入の部中「参考」欄には、選挙運動に係る公費負担相当額（ビラ若しくはポスターの作成に係るものをいう。以下同じ。）を記載するものとし、また、その他の参考となる事項を記載してください。
- 4 支出の部中「区分」の欄には、立候補準備のために支出した費用と選挙運動のために支出した費用との区別を明記してください。
- 5 「月日」の欄には、収入又は支出の約束（契約）の日付を記載してください。
- 6 支出の部中「支出のうち公費負担相当額」欄には、選挙運動に係る公費負担相当額を記載してください。ただし、各項目において二以上の契約がある場合には、契約ごとに欄を追加して記載してください。
- 7 精算届後の報告書にあっては、「収入の部」「支出の部」ともに前回報告した金額をあわせて総額の欄に記載してください。
- 8 収入の部の記載については第三十号様式収入簿の備考の例により、支出の部の記載については同様式支出簿の備考の例によってください。
- 9 出納責任者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、出納責任者本人の署名その他の措置がある場合はこの限りではありません。

領収書等を徴し難い事情があった支出の明細書の様式（公職選挙法施行規則第三十一号様式の二）

領収書等を徴し難い事情があった支出の明細書

支出の年月日	支出の金額 (円)	区 分	支出の目的	領収書その他の支出を証すべき書面を徴し難かった事情

1 令和7年10月26日執行 上越市長選挙

2 公職の候補者 氏名

3 出納責任者 氏名

備 考

- 「区分」の欄には、立候補準備のために要した費用及び選挙運動のために支出した費用の区別を明記してください。
- 「支出の目的」の欄は、第三十号様式支出簿の備考中6の例により記載してください。

振込明細書に係る支出目的書の様式（公職選挙法施行規則第三十一号様式の三）

振込明細書に係る支出目的書

支出の費目	支出の目的

1 令和7年10月26日執行 上越市長選挙

2 公職の候補者 氏名

3 出納責任者 氏名

備考

- 1 「支出の費目」の欄は、第三十号様式支出簿の備考中3の例により記載してください。
- 2 「支出の目的」の欄は、第三十号様式支出簿の備考中6の例により記載してください。
- 3 支出の目的ごとに別葉としてください。
- 4 支出の目的に対応する振込明細書の写しと併せて提出してください。

会計帳簿の様式 (公職選挙法施行規則第三十号様式)

1 収 入 簿

月 日	金額又は 見積額 (円)	種別	寄附をした者			金銭以外の寄附 及びその他の収入 の見積の根拠	備考
			住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職業		
月 日							
月 日							
月 日							
月 日							
月 日							
合 計							

備 考

- 1 この帳簿には、選挙運動に関するすべての寄附及びその他の収入を記載してください。
- 2 債務の免除、保証その他金銭以外の財産上の利益の収受については、その債務又は利益を時価に見積った金額を記載してください。
- 3 寄附及びその他の収入が金銭以外のものであるときは、「金銭以外の寄附及びその他の収入の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載してください。
- 4 寄附のうち金銭、物品その他の財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日等を「備考」欄に記載してください。
- 5 「種別」の欄には寄附金とその他の収入との区別を明記してください。
- 6 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができます。

2 支 出 簿

月 日	金額又は見積額 (円)			支出の 目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外 の支出の 見積の 根 拠	支出をし た者の別	備 考
	金銭支出	金銭以外 の 支 出	合 計		住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業			
月 日										
月 日										
月 日										
月 日										
合 計										

備 考

- この帳簿には、選挙運動に関するすべての支出を記載してください。
- この帳簿には、(一)立候補準備のために支出した費用、(二)選挙運動のために支出した費用の二科目を設けて(又は各々分冊して)記載し、「支出をした者の別」の欄に、出納責任者の支出、候補者の支出、その他の者の支出の別を明記してください。
- この帳簿の各科目には、(一)人件費 (二)家屋費 ((イ)選挙事務所費 (ロ)集合会場費等) (三)通信費 (四)交通費 (五)印刷費 (六)広告費 (七)文具費 (八)食糧費 (九)休泊費 (十)雑費の費目を設けて、費目ごとに記載してください。
- 金銭の支出をしたときは、「金額又は見積額」欄中「金銭支出」の欄に記載し、財産上の義務を負担し、又は建物、船車馬、飲食物、その他の金銭以外の財産上の利益を使用し、若しくは消費したときは、「金銭以外の支出」の欄に時価に見積った金額を記載し、その都度あわせて合計を記載してください。
前項の場合において「金銭支出」と「金銭以外の支出」とは、別行に記載してください。
- 支出が金銭以外の支出であるときは、「金銭以外の支出の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載してください。
- 「支出の目的」の欄には、支出の目的(謝金、人夫賃、家屋贈与等)、員数等を記載してください。
- 支出のうち金銭、物品その他財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日を「備考」欄に記載してください。
- 選挙運動に係る公費負担対象支出(ビラ若しくはポスターの作成に係るもの)については、「備考」欄にその旨を記載してください。
- 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができます。

